

みのひろし後援会だより

編集・発行／みのひろし後援会 会長 亀岡章治（事務所 山県郡北広島町壬生13）
電話0826-72-2698 きたひろネット050-5812-4872

お礼とお願い

後援会会長 亀岡 章治

猛暑続きの毎日ですが、町民の皆様、後援会員の皆様お元気でお過ごしでしょうか。心配はしておりまして、ご無沙汰、ご無礼をしておりますこと心からお詫びを申し上げます。

さて、振り返ってみますと、今年3月の町長選挙では現職の箕野博司候補に2期目の町政を託していただきました。ひとえに町民の皆様、後援会員の皆様による、町の将来をしっかりと見据えた強力なご支持、ご支援のお陰と心から感謝しております。

早いもので箕野町長の就任以来、6か月が過ぎました。混乱を極めている安倍政権は、財政力の乏しい地方自治を支える姿勢などみじんもありませんが、国政とは裏腹に、箕野町長は自ら設置した町づくり基本条例に基づき山積している諸課題の解決に向け、「町民の意向を大切に」をモットーにして果敢に取り組んでいただいています。

引き続き、町民、後援会員の皆様のご支援、ご協力を心からお願い申し上げますとともに、皆様のご隆盛を念じています。

町政2期目の

スタートにあたり

町長 箕野 博司

この3月の町長選挙におきましては、皆様の温かいご支援をいただき、2期目のスタートを切ることでできました。誠にありがとうございます。誠にありがとうございました。

これまで取り組んできた施策について検証しながら、公約でお示したことを着実に進めて参ります。特に、具体的にお示しをした3点「未来の北広島町を担うひとづくり」「耕作放棄地の発生防止」「利用しやすいホープタクシーの実現」について重点的に進めて参ります。

また、今年2月に策定した、本町の憲法ともいえるべき「北広島町まちづくり基本条例」と、これから10年間のまちづくりの指針となる「第2次北広島町長期総合計画」については、「協働のまちづくり」「ひとづくり」を基本的な考え方としながら、着実に実行して参ります。財政は縮小していく大変厳しい状況ではありますが、町民の皆さんと協議し、できる限り理解を得ながら、前進していきたいと考えています。課題も多くありますが、

ひとつずつ着実に解決して参ります。

さて、2020年は東京オリンピック・パラリンピックが開催される年です。本町も町民の皆さんと共に、このオリンピック・パラリンピックを盛り上げていきたいと考えています。

本町では、長年カープの2軍の試合をどんぐり球場で開催してきた縁もあり、カープアカデミーのある「ドミニカ共和国」のホストタウンとしての登録ができました。2020年に向けて、「ドミニカ共和国」の柔道と陸上選手の事前合宿などを受け入れるべく取り組んでいるところですが、今年中には、このことについて協定書を結ぶ予定です。

私自身も今後とも北広島町の将来のため、誠心誠意、全力で取り組んで参りますので、町民の皆様、後援会の皆様方には、今後ともご支援・ご指導のほどよろしくお願ひいたします。

最後に、皆様のご健勝とご活躍を心より祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



支部だより

元気をもらって

芸北支部 池田 和恵

七月も半ば、陽が高くならないうちに：と、前庭の草をとつていた時、裏山から「カブツ、カブツ」という声が聞こえてきた。その声がかラスの赤ちゃんの鳴き声であることを知ったのは、一緒に農作業をしていた夫の言葉からだ。そして若かった頃に読んだある作品の中にその表現が載っていたことを思い出した。「カア、カア」という親鳥の声に続く「カブツ、カブツ」という赤ちゃん鳥の鳴き声は、生き物の本能の営みを強く感じさせる。

「学ぶ」という言葉は、「まねぶ」から出来たと聞くが、先を歩く者は後に続く人の師であり、学びたいと思ってもらえる存在でありたいものだ。

多くの人々が生活し、活気に満ちていた当地区も年々勢いが減少し、支え続けてくれた夫も今は亡く、寂しくなった。せめてカラス達の心温まる営みに元気をもらって、与えられた時間を前向きに生き抜いていきたいと思う。

今日もやっぱり暑くなりそうだ。

テングシデ

大朝支部 上田 宜夫

大朝田原地域にテングシデ群落地があります。突然変異によって枝がクネクネ曲がったそれは、それは珍しい木(国の天然記念物)があります。

テングシデはその特徴的な姿から、地域の人々に昔から守られ続けてきました。標高640メートル、広さ約57アールの緩やかな谷間に、イヌシデの変種が大小およそ100本群生している。突然変異によって枝がクネクネと曲がりくねった珍しい樹形をしており、国の天然記念物に指定され、世界で唯一ここだけに自生しています。

テングシデの木を見て
天狗の住む集落が近くにあったのかな：
天狗さんこの近くにだけ住んでいたのかな：
天狗さんの家どのあたりにあったの：
天狗さんどのくらいいたの：
天狗さんこのシデの木をどのように利用していたの：
天狗さんが先に木に登ったから木が曲がったのかな：
曲がった木があつたから天狗さん登



選挙活動を振り返る

幹事長 高田 順郎

みのひろし町長の第2期目となる町政がスタートしました。引き続き後援会だよりを発行できますことは、後援会の皆様そして広く町民の方々のご支援とご協力のお陰であると敬意を表する次第です。

この厳しい選挙戦を制することができました要因は、立候補者みのひろし氏の目標とされた明るく住みよいまちづくりに取り組む「熱意ある気概と郷土愛」、そして備わった人間力の深さが多くの町民の皆様にご好評され、加えて後援会の統制された組織的な活動であったと確信しております。

選挙活動の中で、効果的な施策が多々打ち出されましたが、一方では反省すべき点があった事も認めさせていただきます。次期につながるためにも後援会の体制、情報把握、連携等々について総括する必要があると考えられます。私たち(後援会)が率先して町政運営に参加・協力することは当然ではありますが、行政執行について指導鞭撻する事も役目だと思えます。

2期目の4年間には後援会だよりを定期的に発行し、会員同士の意見と情報交換の場を設け、若い人たちの後援会入会を要請し、後援会の活性化を図ることを当面の目標にしたいと思います。

来たる10月14日(土)に北広島町全域を対象とします「みのひろし後援会総会」を開催します。皆様の親睦と新たな出会いのある活気あふれる会になりますよう祈念しております。

どうか友人・知人をお誘いあわせのうえ多数のご参加をお願いいたします。

つたのかな： 曲がった木の枝、天狗さんの鼻じゃまにならなかつたの： 外国にはターザンの漫画があるが、日本には天狗さんの漫画がどのくらいあるかな：

とにかくテングシデの木の前に立ってみれば、面白く楽しいことばかり思い出します。

テングシデ群を誇りにして大切に見守りたいと思います。

日本中から多くの人たちが見物に来られることを期待しています。

小笹保全会の

竹林整備について

豊平支部 原 龍三

豊平地域の小笹保全会（下石・海応寺地区の環境等を改善する団体）では、竹林や里山の整備を行っています。

手入れのされていない竹林等は野生獣の住みかになるなど、環境悪化の原因となっております。竹林は冬期に全て伐採するところと、タケノコの発生を促すため4年以上経過した竹伐採する竹林に分けて施業するようにしています。

竹はチップにより細かく粉砕し、牛ふんと混合し堆



肥として地域の方の飯米や自家野菜栽培に使用してもらいます。

将来的には堆肥の製造販売を考えており、現在準備中です。竹を邪魔もの扱いせず、有効利用していく取り組みです。

安全と安心の地域へ

川戸支部

川戸支部は一番小さい支部ですが、会員一同、元気のある安全と安心の地域づくりへと頑張っています。

今年の梅雨は空梅雨で終わるのかと思いましたが、国内各地で集中豪雨被害が発生しました。

こんな中、7月5日未明、川戸地区においては40年ぶりの大水が発生しました。あと少しで河川が氾濫し家屋への被害が多数発生するところでした。「避難勧告」が現実に発令されました。こうした中で哀しいことが発生しました。被害にあわれた方のご冥福をお祈りいたします。

今後は一日、一年でも早く復旧・改良が進み、災害に強い安全と安心の地域で、明るく元気な地域づくりを、支部としても願っております。



(川戸地区 江の川)

頑張っている 南方地域住民

南方支部 佐々木和正

三十数年前に畑小学校が南方小学校と統合して、畑地区に学校がなくなりました。畑地区は南方の南の端、隣が安芸高田市八千代町。可部の町中まで15分という地区である。

私は、畑小学校がなくなる少し前からここに住んでいる。その頃、同じようにこの地区に居を構えた人たちが4人いる。畑小学校から子どもの声がしなくなり、大変さ

みのひろし後援会総会 参加申込書 (平成29年10月14日開催)

◎参加者

おところ・お名前	交通手段
〒731- (連絡先) ☎ 北広島町 (お名前)	・送迎バス ・自家用車 ・その他 ()
〒731- (連絡先) ☎ 北広島町 (お名前)	・送迎バス ・自家用車 ・その他 ()
〒731- (連絡先) ☎ 北広島町 (お名前)	・送迎バス ・自家用車 ・その他 ()
〒731- (連絡先) ☎ 北広島町 (お名前)	・送迎バス ・自家用車 ・その他 ()

※送迎バスは後援会が用意します。

◎連絡事項がありましたらご記入ください。

(キリトリせん)



びしい思いをするようになった。
 しかし私たちの先輩は頑張った。家族農園場を作り町から人を呼び込もうと。ゆず祭り、ダリア祭りをして畑地区を知ってもらおうとした。盆踊り、体育祭、秋祭りの神祇(じんぎ)、とんど…。地域おこしのために必死だった。
 しかし、若者は戻らない。人口も減り高齢化が進むばかり、とうとうすべての行事を取りやめるしかなかった。これらの行事を集約し、新しく夏祭りをする事にした。75歳以上の高齢者が畑地区住民の5割を超えている現在、この夏祭りが唯一地区の親睦を図り、情報交換の場となっている。
 南方小学校から子どもの声が消えた。三十数年前畑地区が経験し現在に至っていることと同じことが、南方地域全体に今起ころうとしている。
 しかし、南方地域に住む私たちは、振興協議会を中心に頑張っている。もちろん、限界集落の畑地区も南方地域全体の動きの中で、この危機を乗り越えようとしている。
 地域おこしに一生懸命になっている姿、住民の思いに寄り添い応援してほしい。箕野博司町長には大いに期待している。

お知らせ

後援会総会開催のご案内

次のとおり「みのひろし後援会総会」を開催します。
 ご参加いただく方は、右下の返信用ハガキを切り取り、必要事項を記入のうえ**9月9日までに郵便ポストへ投函**してください。(切手不要)
 昼食時にお酒を用意しますので、参加にあたっては送迎用バスをご利用ください。(集合時間と集合場所は後日お知らせします。)

日時 平成29年10月14日(土)
 午前11時から

場所 豊平どんぐり村イベント会場

内容 1. あいさつ
 2. 会食
 3. 生バンドによる歌自慢大会

会費 2,000円
 (送迎用バス利用の方は2,500円)

郵便はがき

料金受取人私郵便

可部郵便局 承認

784

差出有効期間 平成29年9月30日まで
 (切手を貼らずにご投函ください。)

7 3 1 1 5 9 0

山県郡北広島町南方2830番地

みのひろし後援会事務所 行

各地区支部長紹介	芸北	小笠原幸信 (☎050-5812-2148)
	大朝	上田 宜夫 (☎050-5812-3091)
	豊平	竹内 昌晴 (☎050-5812-3375)
	蔵迫	今田 正雄 (☎050-5812-3639)
	川戸	友田 伸江 (☎050-5812-3441)
	壬生	住田 寛美 (☎050-5812-4367)
	南方	藤田 雄二 (☎0826-72-3249)
	本地	立道 昭三 (☎050-5812-5259)
	八重東	佐久間 博 (☎050-5812-5621)
	八重中央	上田 榮治 (☎050-5812-6035)
八重西	中増 武夫 (☎050-5812-3741)	



ご意見ご要望など、メッセージをお願いします。

.....

.....

.....

.....

元気な北広島町をつくりましょう!